

西アジア考古学関連学術論文・出版物 (2017年1月～12月)

日本の研究者による西アジア考古学関連の出版物について、おもに会員の皆様から寄せられた情報にもとづいて作成しております。

『西アジア考古学』19号編集委員会

- 赤穂菜摘 2017.12 「ヴォロツォナヴァンク修道院（アルメニア）のフレスコにおける黄道十二宮の表現」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 67-82頁。
- 安倍雅史・上杉彰紀・西藤清秀・後藤 健 2017.3 「ワーディー・アッ＝サイル古墳群から見た古代ディルムの系譜」『西アジア考古学』18号 1-15頁。
- 安室喜弘・頼光拓真・藤里和樹・肥後時彦・吹田 浩 2017.3 「写真測量にもとづく文化財の経時変化の可視化手法—Barbar Templeにおける変容検証への試み—」『The Journal of Center for the Global Study of Cultural Heritage and Culture』4 39-47頁。
- Allaby, R. G., C. Stevens, L. Lucas, O. Maeda and D. Q. Fuller 2017.10 Geographic Mosaics and Changing Rates of Cereal Domestication. *Philosophical Transactions of the Royal Society, London B* 372 (1735): 20160429. (doi: 10.1098/rstb.2016.0429)
- 石渡美江 2017.12 「浜名棚包シルクロード・ミュージアム所蔵赤地双鹿文綿」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 143-152頁。
- Itahashi, Y., Y. Miyake, O. Maeda, O. Kondo, H. Hongo, W. Van Neer, Y. Chikaraishi, N. Ohkouchi and M. Yoneda 2017.6 Preference for Fish in a Neolithic Hunter-gatherer Community of the Upper Tigris, Elucidated by Amino Acid $\delta^{15}\text{N}$ Analysis. *Journal of Archaeological Science* 82: 40-49. (doi: 10.1016/j.jas.2017.05.001)
- 恵多谷雅弘 2017.11 「宇宙考古学の最前線」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』11-12頁 日本西アジア考古学会。
- 大津忠彦 2017.3 「追悼 三笠宮崇仁親王殿下」『西アジア考古学』18号 161-163頁。
- 大村幸弘 2017.11 「アナトリア考古学研究所の発掘調査 カマン・カレホック遺跡」『季刊考古学』141号 60頁。
- 岡田真弓 2017.9 『イスラエルの文化遺産マネジメント：遺跡の保護と活用』慶應義塾大学出版会。
- 岡田真弓 2017.9 「文化遺産の所有権をめぐるイスラエルとパレスチナの葛藤」三宅理一ほか（編）『境界線から考える都市と建築』160-170頁 鹿島出版会。
- 岡田保良 2017.3 「川又正智先生のご逝去を悼む」『西アジア考古学』18号 171-172頁。
- 小高敬寛 2017.5 「西アジア新石器時代の土器・土製容器とヒトの移動性」山本暉久（編）『山本暉久先生古稀記念論集 二十一世紀考古学の現在』641-650頁 六一書房。
- 小高敬寛・O. ニウウェンハウゼ 2017.7 「イラク・クルディスタン地域、テル・ベグム遺跡出土のハラフ土器—その年代と地域性—」『日本西アジア考古学会第22回総会・大会要旨集』65-68頁 日本西アジア考古学会。
- Odaka, T. 2017.3 The Emergence of Pottery in Northern Levant: A Recent View from Tell el-Kerkh. In A. Tsuneki, O. Nieuwenhuys and S. Campbell (eds.), *The Emergence of Pottery in West Asia*, 61-71. Oxford and Philadelphia, Oxbow Books.
- Odaka, T. 2017.3 Decoration of Neolithic Pottery in the Northern Levant: A View from the Rouj Basin. In W. Cruells, I. Mateiciucová and O. Nieuwenhuys (eds.), *Painting Pots - Painting People: Late Neolithic Ceramics in Ancient Mesopotamia*, 177-185. Oxford and Philadelphia, Oxbow Books.
- 小谷伸男 2017.12 「チャナカ・デーリ出土キダーラ・クシャン金貨の年代」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 153-162頁。
- 加藤直子 2017.12 「タキシラの仏教寺院における祠堂建築」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 163-184頁。
- 門脇誠二 2017.11 「現生人類の出アフリカと北廻りでのユーラシア拡散」『季刊考古学』141号 25-28頁。
- 門脇誠二・D. ヘンリー・S. マサデ・廣瀬允人 2017.3 「ホモ・サピエンスの拡散・定着期における文化動態—南ヨルダン、カルハ山の旧石器遺跡調査（2016年）—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』22-27頁 日本西アジア考古学会。
- 河合 望 2017.1 「ICOM 第24回大会エジプト学国際委員会 (CIPEG) 参加報告」『博物館研究』平成29年1月号 26-28頁。
- 河合 望 2017.2 「古代エジプト史研究の最前線—ツタンカーメン（トットアंकアメン）王時代の歴史を再構築する—」『歴史と地理 世界史の研究』701号 49-52頁。
- 河合 望 2017.3 「トットアंकアメン（ツタンカーメン）王時代のエジプト」『エジプト学研究セミナー』41-62頁 関西大学国際文化財・文化研究センター。
- 河合 望 2017.11 「メンフィス・ネクロポリスの調査と研究」『季刊考古学』141号 83-86頁。
- Kawai, N. 2017.11 Egyptological Landscape in Japan: Past, Present, and Future. *CIPEG Journal: Ancient Egyptian & Sudanese Collections and Museums* 1: 51-59.
- 河合 望・高橋寿光 2017.3 「古代エジプト新王国時代の墓地の調査—エジプト、北サッカラ遺跡の踏査（2016年）—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』148-151頁 日本西アジア考古学会。
- 河合 望・高橋寿光・吉村作治 2017.3 「古代エジプト聖なる丘の発掘調査—エジプト、アブ・シール南丘陵遺跡第25次調査（2016年）—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』152-155頁 日本西アジア考古学会。
- 河合 望・吉村作治・近藤二郎・高橋寿光・米山由夏・石崎野々花 2017.3 「第1次北サッカラ遺跡踏査概報」『エジプト学研究』23号 127-144頁。
- 河合 望・吉村作治・近藤二郎・高橋寿光・米山由夏・石崎野々花 2017.3 「第2次北サッカラ遺跡踏査概報」『エジプト学研究』23号 145-181頁。
- 河江肖剩 2017.11 「UAV-SFM手法によるギザのピラミッド群のGNSS測量」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』

- 29-31頁 日本西アジア考古学会。
- 河江肖剰・安室喜弘・金谷一郎・壇 寛成・千葉 史 2017.3「アブシールのピラミッドにおける3次元計測調査—ネフェルカーラー王のピラミッド調査(2015-16年度)—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』112-117頁 日本西アジア考古学会。
- Kanjou, Y. and A. Tsuneki (eds.) 2017.2 *Ta'rikh Suriyah fi Mi'ah Mawqa' Athari.* (『100の遺跡が語るシリアの歴史』) Salhani Printing Establishment, Damascus. (in Arabic)
- 喜田いくみ 2017.12「ルネサンス・ヴェネツィアの古典古代—祭壇画におけるイルカをめぐる—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 1-14頁。
- 久米正吾 2017.1「山岳地帯における遊牧社会の形成—キルギス天山山脈域における青銅器時代考古学調査—」大沼克彦・久米正吾(編)『キルギスとその周辺地域における遊牧社会の形成—2016年度科学研究費基盤研究(B) 海外学術調査「ユーラシア古代遊牧社会形成の比較考古学(課題番号:25300040)」論文集—』31-41頁 Shiki。
- 久米正吾 2017.12「中央アジア東部における初期農耕畜牧社会の成立をめぐる—シルクロードの古層を探る—」『2017年度シルクロード学研究会報告集』25頁 帝京大学シルクロード総合学術研究センター・帝京大学文化財研究所・公益財団法人山梨文化財研究所・キルギス共和国国立科学アカデミー。
- 久米正吾・A. アブディカノワ・早川裕式・宮田佳樹・金田明美・新井才二・大沼克彦 2017.3「ユーラシア古代遊牧社会形成の比較考古学—キルギス、ナリン川流域での日本—キルギス合同考古学調査(2016年)—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』54-58頁 日本西アジア考古学会。
- Kume, S., Y. Miyata and S. Kadowaki 2017.3 Feasting with the Dead on the Euphrates: Stable Isotope Analysis of Carbonized Residues on Early Bronze Age Ceramics from the Cemetery near Tell Ghanem al-'Ali. *Al-Rafidan* 38: 95-100.
- 黒沼太一 2017.3「エジプト先王朝時代、ナカダ遺跡における合葬墓—未公開資料を用いた埋葬様式分類と空間分析からの墓地利用の検討—」『西アジア考古学』18号 17-33頁。
- 桑原久男・橋本英将 2017.11「聖書考古学の最前線—イスラエル、エン・ゲヴ遺跡とレヘシュ遺跡—」『季刊考古学』141号 66-69頁。
- 桑原久男・橋本英将・小野塚拓造・宮崎修二 2017.3「下ガリラヤ地方における初期シナゴグの新例—テル・レヘシュ第10次発掘調査(2016年)—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』34-38頁 日本西アジア考古学会。
- 小泉龍人 2017.3「メソポタミアにおける都市と専門化—前4千年紀の土器生産の変容—」『考古学から捉える社会変化—モノづくりと専門化—(早稲田大学西アジア考古学勉強会創設25周年記念シンポジウム予稿集)』19-30頁 早稲田大学総合人文科学研究センター。
- 小泉龍人 2017.3「西アジアの古代都市—川に沿った街の軸線—」『アジアの古代都市・都城の比較考古学—分析の方法論と視点を中心に—』『アジアの古代都市・都城の比較考古学—分析の方法論と視点を中心に—(早稲田大学東アジア都城・シルクロード考古学研究所主催シンポジウム予稿集)』13-17頁。
- 小泉龍人 2017.8「戦火のイラクで「世界最古の文明」の現状をこの目で確かめる!」クーリエ・ジャポン (<http://courrier.jp/columns/94184/>)
- 小泉龍人 2017.11「メソポタミアの都市化と都市」『季刊考古学』141号 46-49頁。
- 小泉龍人 2017.12「メソポタミアの世界遺産の現状と今後」『Newton』2017年12月号 6頁。
- 後藤 健・西藤清秀・安倍雅史・上杉彰紀・濱崎一志・吉村和久・岡崎健治・堀岡晴美・鈴木崇司・成田 竣 2017.3「古代ディルムン王国の起源を求めて—バハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト2016—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』94-99頁 日本西アジア考古学会。
- 紺谷亮一 2017.11「アナトリアの都市形成—中央アナトリア高原における前期～中期青銅器時代の様相—」『季刊考古学』141号 50-53頁。
- 紺谷亮一・上杉彰紀・山口雄治・F.クラックオウル 2017.3「中央アナトリアにおける銅石器時代解明へ向けて—キュルテペ遺跡北トレンチ発掘調査2016年—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』80-85頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤二郎 2017.3「ネクロポリス・テーベ、アル・コーカ地区の岩窟墓調査—エジプト、アル・コーカ地区第9次(2015-16)、10次(2016)調査—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』108-111頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤二郎 2017.11「ネクロポリス・テーベの考古学の現状と課題」『季刊考古学』141号 79-82頁。
- 近藤二郎・河合 望・平原信崇 2017.3「富岡重徳コレクションの古代エジプト資料」『早稲田大学津八一記念博物館研究紀要』18号 15-23頁。
- 近藤二郎・吉村作治・菊地敬夫・柏木裕之・河合 望・高橋寿光・福田莉紗 2017.3「第9次ルクソール西岸、アル=コーカ地区調査概報」『エジプト学研究』23号 43-65頁。
- Kondo, J. and N. Kawai 2017.3 Discovered, Lost, Rediscovered: Userhat and Khonsuemheb. *Egyptian Archaeology* 50: 22-26.
- 近藤康久 2017.4「アラビア半島におけるホモ・サピエンスの定着: オマーンでの予備調査」北川浩之(編)『パレオアジア文化史学計画研究A03 平成28年度研究報告書 アジアにおけるホモ・サピエンス定着期の気候変動と居住環境の解明 平成28年～32年度 文部科学省科学研究費補助金(新学術領域研究)16H06410』31-34頁。
- 近藤康久 2017.5「パレオアジア文化史学オープンデータポータルの基本構想と遺跡データベースの仕様」西秋良宏(編)『文部科学省科学研究費補助金(新学術領域研究)2016-2020 パレオアジア文化史学 アジアにおけるホモ・サピエンス定着プロセスの地理的編年的枠組み構築A01班 2016年度研究報告』10-30頁。
- 近藤康久 2017.11「現地の課題に応えるアクションリサーチ～オマーンのデジタル文化遺産目録づくりの現場から～」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』13-16頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤康久・片岡香子・早川裕式・三木健裕・黒沼太一・小口 高 2017.3「先史オアシスの形成過程をさぐる—オマーン、パート遺跡群の環境考古学的調査—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』88-92頁 日本西アジア考古学会。
- 近藤康久・門脇誠二・北川浩之・鈴木美保・仲田大人・野口 淳・野林厚志・西秋良宏 2017.5「パレオアジア遺跡データベースのプロジェクト内共有について」野林厚志・彭 宇潔(編)『第3回研究大会 パレオアジア文化史学: アジア新人文化形成プロ

- セスの総合的研究』112-113頁。
- 近藤康久・野口 淳・北川浩之 2017.2「オマーンにおける先史遺跡調査：2016年度調査概報」門脇誠二（編）『第2回研究大会 パレオアジア文化史学：アジア新人文化形成プロセスの総合的研究』50頁。
- 西藤清秀 2017.3「2015年ベイルート会議（ISCACH: Beirut 2015）後のシリア文化財救済支援について」『西アジア考古学』18号 155-159頁。
- 西藤清秀 2017.11「シリア・パルミラの現状と復興に向けた取り組み」『季刊考古学』141号 87-90頁。
- 西藤清秀 2017.11「パルミラ遺跡の将来」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』17-23頁 日本西アジア考古学会。
- 西藤清秀・安倍雅史・問舎裕生（編）2017.11『世界遺産パルミラ破壊の現場から シリア紛争と文化遺産』雄山閣。
- 齋藤久美子 2017.5「古代エジプト中王国時代の記念物にみる母系出自の伝統—第13王朝の王位継承を検証—」山本暉久（編）『山本暉久先生古稀記念論集 二十一世紀考古学の現在』651-662頁 六一書房。
- 坂本 翼 2017.2「フランスにおけるエジプト学教育：リール第三大学を事例として」『メタプティヒアカ：名古屋大学大学院文学研究科教育研究推進室年報』11号 43-49頁。
- 坂本 翼 2017.3「ローマ帝国とノバディア王国：その関係性をめぐる編年学的研究」『西アジア考古学』18号 35-45頁。
- 坂本 翼 2017.3「スーダン考古学研究の新動向：第12回メロエ国際会議の到達点」『西アジア考古学』18号 133-140頁。
- 坂本 翼 2017.3「フランスにおけるスーダン考古学のいま—国際シンポジウム「古代スーダンの儀礼行為：身振り、言葉、モノ」に参加して—」『オリエント』59巻2号 212-217頁。
- 坂本 翼 2017.3「スーダン考古学研究のための覚書」『エジプト学研究』23号 26-42頁。
- 坂本 翼 2017.9「アミール・アブダラー遺跡の再検討：メロエ王国北部到来者の実像」『オリエント』60巻1号 27-41頁。
- 坂本 翼 2017.9「回廊王権論：クシュの領域統治戦略」『古代文化』69巻2号 87-95頁。
- 坂本 翼 2017.11「聖地巡礼の考古学：女神イシスを物質化せよ」『高梨学術奨励基金年報平成28年度研究成果概要報告』157-163頁 高梨学術奨励基金。
- 坂本 翼 2017.12「オシリスが眠る島とアバトンの信託：エジプト学研究の一断面」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 33-40頁。
- Sakamoto, T. 2017.3 Qurta, une ville commerciale du roi Kharamadoye? *Göttinger Miszellen: Beiträge zur ägyptologischen Diskussion* 251: 95-106.
- Sakamoto, T. 2017.8 Nubian Studies in Japan: A First Encounter with the Giant. In J. R. Anderson (ed.), *Adams Greetings: Essays in Honour of William Y. Adams on the Occasion of His 90th Birthday*.
- Sakamoto, T. 2017.9 Des girafes pour l'aristocratie: Un aperçu historique de la céramique méroïtque. In E. Fantusati and M. Baldi (eds.), *Proceedings of the Fifth Day for Nubian Studies*, 175-186. Rome, Scienze e Lettere.
- Sakamoto, T. 2017.12 "Isisblumen" au pays de Kouch: Bilan et perspectives. *Journal of the American Research Center in Egypt* 53: 91-103.
- Sasaki, H., T. Sasaki, W. Y. Al-Tikriti and M. A. Al-Neyadi 2017.4 Fish, Sheep and Goats in the Abu Dhabi Desert: Evidence for Bedouin Diet During the Pre-Oil Era. In M. Mashkour and M. Beech (eds.), *Archaeozoology of the Near East 9, Vol. 2*, 250-262. Oxford and Philadelphia, Oxbow Books.
- 佐々木達夫 2017.3「古代オリエント学者・三笠宮寛仁親王」『土車：平安博物館だより』131号 4頁。
- 佐々木達夫・佐々木花江 2017.2「オマーン湾岸の港町・ディバ海岸町跡の発掘2008～2016」『金沢大学考古学紀要』38号 1-46頁。
- 佐々木達夫・佐々木花江 2017.3「オマーン湾岸町跡の発掘—アラブ首長国連邦ディバ遺跡第13次調査（2016年）—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』100-105頁 日本西アジア考古学会。
- Sasaki, T., H. Sasaki and E. Yousif 2017.12「Fili Fort in Al-Madam Plane, Emirates of Sharjah, The United Arab Emirates」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 83-116頁。
- 四角隆二 2017.10「サーサーン・ガラスはどこで作られたのか—伝イラン北部由来資料の検討—」『天理参考館報』30号 103-118頁。
- 下釜和也 2017.5「回顧と展望（西アジア・北アフリカ 古代オリエント（二）」『史學雑誌』126編5号 280-284頁。
- 下釜和也 2017.7「シリア青銅器時代のモニュメント—記憶・社会・権力—」『日本西アジア考古学会第22回総会・大会要旨集』13-16頁 日本西アジア考古学会。
- 下釜和也 2017「人類と火の歴史」「古代西アジアのランプ」古代オリエント博物館・横浜ユーラシア文化館（共編）『魅惑のランプ』展覧会図録 8-13頁。
- 下釜和也 2017.10「西アジアにおける専門化と社会変化：論点と展望」『Waseda Rilias Journal』5号 490-492頁。
- 下釜和也 2017「西アジアにおける土器・農耕の始まり」『中央大学大学院学術シンポジウム 文化の始まりを探る—土器の始まり・文字の始まり—発表要旨』13-16頁。
- 下釜和也・山口雄治・紺谷亮一・上杉彰紀・山口莉歩 2017.7「中央アナトリア前期青銅器時代における「非在地系土器」—キュルテペ遺跡出土土器の評価をめぐって—」『日本西アジア考古学会第22回総会・大会要旨集』73-76頁 日本西アジア考古学会。
- 宗基秀明 2017.3「後藤 健著『メソポタミアとインダスのあいだ—知られざる海洋の古代文明—』筑摩書房、2015年12月、292頁」『西アジア考古学』18号 147-150頁。
- 城倉正祥・山藤正敏・ナワビ矢麻・伝田郁夫・山内和也・B. アマンバエヴァ 2017.10「キルギス共和国アク・ベシム遺跡の発掘（2015年秋期）調査出土遺物の研究—土器・埴・杜懐宝碑編—」『Waseda Rilias Journal』5号 145-175頁。
- 白井則行 2017.10「西アジアからエジプトへの農耕牧畜の伝播とエジプトにおける発展」アジア考古学四学会（編）『農耕の起源と拡散』アジアの考古学3 211-252頁 高志書院。
- Shirai, N. 2017.6 Teething Problems in Cereal Cultivation in Prehistoric Egypt: A Restudy of Fayum Neolithic Sickle Blades. *Azania: Archaeological Research in Africa* 52(2): 209-232. (<http://dx.doi.org/10.1080/0067270X.2017.1328209>)
- 吹田 浩 2017.3「バーレーン王国、バルバル神殿における文化財保全の研究プロジェクト」『The Journal of Center for the Global Study of Cultural Heritage and Culture』4 1-11頁。
- 杉本智俊・菊池 実・稲野裕介・問舎裕生 2017.3「宗教的伝統の連続性と不連続性—パレスチナ自治区ベイティン遺跡第5次考古学的調査（2016年）—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』28-33頁 日本西アジア考古学会。
- 須藤寛史・津本英利（編）2017.7『古代オリエント カミとヒトのものごたがり』岡山市立オリエント美術館・古代オリエント博物館。
- Sudo, H., Y. Yamaguchi and R. Kontani 2017.7 An Archaeological Assessment of the Kayseri Province during the Chalcolithic Period: New Evidences from the Archaeological Survey Project in Kayseri,

- Turkey (KAYAP). In F. Kulakoğlu and G. Barjamovic (eds.), *Movement, Resources, Interaction: Proceedings of the 2nd Kültepe International Meeting, Kültepe, 26-30 July 2015*, 227-242. Subartu 39. Turnhout, Brepols.
- 千本真生 2017.2 「古代ヨーロッパ文明の起源を探る：先史時代バルカン半島の考古資料を辿って」『Oriente』54号 12-17頁。
- 千本真生 2017.3 「禿仁志先生を偲んで」『西アジア考古学』18号 167-169頁。
- 千本真生 2017.10 「黒海北西岸域におけるウサトヴォ文化の縄目文土器」『日本オリエント学会第59回大会・研究発表要旨集』20頁 日本オリエント学会。
- 千本真生 2017.10 「南ブルガリアの前期青銅器時代編年：デャドヴォ遺跡の検討を中心に」『日本オリエント学会第59回大会・研究発表要旨集』71頁 日本オリエント学会。
- 千本真生 2017.10 「青銅器時代バルカン半島における縄目文土器の起源と拡散に関する基礎的研究(1) —モルドヴァ地方を中心に—」『高梨学術奨励基金年報(平成28年度) —平成28年度研究成果概要報告—』178-185頁 公益財団法人高梨学術奨励基金。
- 千本真生・G. イヴァノフ・M. フリストフ・L. レシュタコフ 2017.7 「ブルガリア青銅器時代集落遺跡の編年的位置付け：北部・西部地域の新データをもとに」『日本西アジア考古学会第22回総会・大会要旨集』86頁 日本西アジア考古学会。
- 千本真生・金成太郎・柴田 徹 2017.2 「ブルガリア前期青銅器時代における土器生産と集落間関係：岩石学・化学的手法による土器胎土分析からのアプローチ」『古代オリエント博物館研究紀要』36号 13-35頁。
- 高宮いづみ 2017.11 「先王朝時代の調査と研究」『季刊考古学』141号 74-78頁。
- 竹野内恵太 2017.3 「エジプト初期王朝時代の石製容器副葬の階層構造と社会的機能」『オリエント』59巻2号 133-147頁。
- 田辺勝美 2017.12 「ガンダーラの金箔押し「化粧皿」—ファッロー・パーンチカとアルドクショーハーリーティ—並座像—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 129-142頁。
- 常木 晃 2017.3 「ザグロスの先史時代遺跡調査から見たホモ・サピエンスの拡散問題」Archaeological Investigations in the Zagros Region and the Distribution of Modern Humans. 西アジア文明研究センター(編)『西アジア文明学の創出2：古代西アジア文明が現代に伝えること』In Research Center for West Asian Civilization (ed.), *Facilitating the Study of West Asian Civilization 2: Ancient West Asian Civilization and the Modern World*. 11-14頁 文部科学省科学研究費補助金新学術領域研究「現代文明の基層としての古代西アジア文明—文明の衝突論を克服するために—」。
- 常木 晃 2017.3 「西アジア文明学の構築」『現代文明の基層としての古代西アジア文明 Newsletter』9 1-4頁。
- 常木 晃 2017.3 「西アジアにおける現生人類の拡散ルート—新仮説の検証—成果報告」『現代文明の基層としての古代西アジア文明 Newsletter』9 5-8頁。
- 常木 晃 2017.3 「書評 小泉龍人著『都市の起源—古代の先進地域—西アジアを掘る』講談社、2016年3月、254頁」『西アジア考古学』18号 151-153頁。
- 常木 晃 2017.7 「学会設立20周年記念セッション：モニュメントと古代社会：趣旨説明」『日本西アジア考古学会第22回総会・大会要旨集』3頁 日本西アジア考古学会。
- 常木 晃 2017.10 「イラク・クルディスタンの考古学事情」『考古学ジャーナル』10月号 No.703 25-28頁。
- 常木 晃 2017.10 「西アジア型農耕社会の誕生」アジア考古学四学会(編)『農耕の起源と拡散』アジアの考古学3 133-160頁 高志書院。
- 常木 晃 2017.10 「西アジア考古学の現在地」『季刊考古学』141号 17-20頁。
- 常木 晃 2017.11 「日本によるシリア調査の歴史」西藤清秀・安部雅史・間舎裕生(編)『世界遺産パルミラ 破壊の現場から シリア紛争と文化遺産』91-110頁 雄山閣。
- Tsuneki, A. 2017.3 The Burial of Neolithic Blade Producer. *Al-Rāfidān* 38: 39-45.
- Tsuneki, A. 2017.3 The Significance of Research on the Emergence of Pottery in West Asia. In A. Tsuneki, O. Nieuwenhuys and S. Campbell (eds.), *The Emergence of Pottery in West Asia*, 1-8. Oxford and Philadelphia, Oxbow Books.
- Tsuneki, A. 2017.3 The Emergence of Pottery in Northeast Iran: The Case Study of Tappeh Sang-e Chakhmaq. In A. Tsuneki, O. Nieuwenhuys and S. Campbell (eds.), *The Emergence of Pottery in West Asia*, 119-132. Oxford and Philadelphia, Oxbow Books.
- Tsuneki, A. 2017.3 1. Qalb Lozeh photogrammetry project. In Agency for Cultural Affairs and University of Tsukuba (eds.), *Ancient Villages of Northern Syria, Vol. 1: QALB LOZEH*, 1-6. A Series of Photogrammetry for Protection of Syrian Cultural Heritage. Tsukuba.
- Tsuneki, A. 2017.7 Opening Remarks for the Session "Saving the Cultural Heritage for the Next Generation". In The Executive Committee of the Silk Road Friendship Project (ed.), *The Silk Road Friendship Project, Saving the Syrian Cultural Heritage for the Next Generation: Palmyra, A Message from Nara, Program and Abstracts*, 50-51. Nara, Archaeological Institute of Kashihara, Nara Prefecture.
- 常木 晃・渡部展也・安間 了・A. サーベル 2017.3 「肥沃な三日月地帯東部の新石器化—イラク・クルディスタン、スレマニ周辺の先史時代遺跡踏査(2016年)—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』10-15頁 日本西アジア考古学会。
- 津村真輝子 2017.12 「北シリア、ユーフラテス川中流域の墓から出土したランプ」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 59-66頁。
- 津本英利・小野塚拓造 2017.11 「聖書考古学の諸問題」『季刊考古学』141号 61-65頁。
- 鶴田浩章・中村吉伸・伊藤淳志・肥後尚・吹田 浩 2017.3 「エジプト国イドゥート及びパーレン国バルバル神殿における岩盤等の補強対策と品質評価」『The Journal of Center for the Global Study of Cultural Heritage and Culture』4 29-38頁。
- 中野智章 2017.3 「王墓にみるエジプト初期国家の王権」『エジプト学研究セミナー』1-22頁 関西大学国際文化財・文化研究センター。
- 中野智章 2017.11 「エジプトの国家形成」『季刊考古学』141号 54-57頁。
- 中村優花 2017.12 「構成要素の有無に着目した中央アジア仏教建築の類型」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 185-201頁。
- 長屋憲慶 2017.3 「「西アジア先土器新石器時代石器研究者国際会議」第8回ニコシア大会」『西アジア考古学』18号 141-145頁。
- Nagaya, K. 2017.9 Experimental Studies on Perforation Technology with Micro-drills during the Predynastic Period. In B. Midant-Reynes and Y. Tristant (eds.), *Egypt at Its Origin 5: Proceedings of the Fifth International Conference "Origin of the State. Predynastic and Early Dynastic Egypt"*, Cairo, 13th - 18th April 2014, 697-712. Leuven, Paris and Bristol, CT, Peeters.
- Nagaya, K. 2017.12 From Animal-Shaped to Ripple-Flaked: Bifacial Lithic Production in Transition. *Nekhen News* 29: 14-15.

- 西秋良宏 2017.11 「現生人類到来以前の西アジア」『季刊考古学』141号 21-24頁。
- 西秋良宏・O. アリプジャノフ・R. スレイマノフ・B. セイフライエフ・O. エングシュッド・仲田大人・新井才二 2017.3 「北ユーラシアの旧人・新人交代劇—第4次ウズベキスタン旧石器遺跡調査(2016年)—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』48-52頁 日本西アジア考古学会。
- 西秋良宏・F. キリエフ・A. ザイナロフ・M. マンスロフ・下釜和也・仲田大人・赤司千恵・新井才二 2017.3 「南コーカサス地方の新石器時代—第9次発掘調査(2016年)—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』74-78頁 日本西アジア考古学会。
- 西浦忠輝・吹田 浩 2017.3 「エジプト・サッカラ地域のイドウト古代壁画の保存」『文化遺産学研究』10号 51-59頁。
- 西本直子・西本真一 2017.9 「ペルパウトの二つの切妻型箱に用いられた木工技術の比較」『オリエント』60巻1号 13-26頁。
- 西山伸一・J. アブドゥル=マッシーハ 2017.3 「レヴァント回廊の歴史を探る—レバノン・ベカー高原南部考古学踏査プロジェクト・第2次(2016年)—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』136-140頁 日本西アジア考古学会。
- 西山伸一・常木 晃・H. ハマー・沼本宏俊・山田重郎・渡部展也 2017.3 「アッシリア帝国東部辺境を掘る—イラク・クルディスタン、ヤシン・テベ考古学プロジェクト第1次(2016年)』『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』16-20頁 日本西アジア考古学会。
- 西山伸一・常木 晃・渡部展也・辰巳祐樹 2017.3 「西アジアのテル型遺跡に関するフィールド調査の技術的革新と展望—イラク・クルディスタンの調査事例から—」『西アジア考古学』18号 99-116頁。
- 沼本宏俊 2017.11 「テル・タバンの遺跡の発掘調査」『季刊考古学』141号 58-59頁。
- 野口 淳 2017.11 「現生人類の出アフリカと南廻りでのユーラシア拡散」『季刊考古学』141号 29-32頁。
- 野口 淳 2017.11 「デジタル時代の手軽な調査記録方法—パキスタンでの取り組み事例—」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』39-42頁 日本西アジア考古学会。
- 野口 淳・Q. H. マッラー・G. M. ヴィーサル・横山 真・千葉 史・下岡順直・N. シェイフ・近藤英夫 2017.3 「インダス川中下流域における先史時代石器群の編年的考察—ヴィーサル・ヴァレー遺跡群出土・採集資料の評価を中心に—」『西アジア考古学』18号 47-63頁。
- Hasegawa, S. 2017.2 Jozacar, Jezreel (Person) Son of Hosea, Jokneam, Joah Son of Joahaz, Jezreel (Person) Son of Etam, Joah Son of Zimmah, Father of Iddo, Joah Son of Asaph, Joah Son of Obed-edom, Jokdeam, Joah Son of Zimmah, Father of Eden. In C. Helmer *et al.* (eds.), *Encyclopedia of the Bible and Its Reception, Vol. 14*. Berlin and Boston, MA, de Gruyter.
- Hasegawa, S. 2017.8 Kanah A Brook, Kanah A Town. In C. Helmer *et al.* (eds.), *Encyclopedia of the Bible and Its Reception, Vol. 15*. Berlin and Boston, MA, de Gruyter.
- Hasegawa, S. 2017.12 Josiah's Death: Its Reception History as Reflected in the Books of Kings and Chronicles. *Zeitschrift für die alttestamentliche Wissenschaft* 129: 522-535.
- Hasegawa, S. 2017.12 David and Goliath: Towards a Dialogue between Archaeology and Biblical Studies. In S. Ahituv, A. Baruch-Unna, I. Eph'al, T. Forti and J. H. Tigay (eds.), "Now It Happened in Those Days": *Studies in Biblical, Assyrian and Other Ancient Near Eastern Historiography Presented to Mordechai Cogan on His 75th Birthday, Vol. 2*, 607-622. Winona Lake, Eisenbrauns.
- Hasegawa, S., H. Kuwabara and Y. Paz, 2017.2 Tel Rekhes - 2014: Preliminary Report. *Hadashot Arkheologiyot: Excavations and Surveys in Israel* 129. (https://www.hadashot-esi.org.il/report_detail_eng.aspx?id=25170&mag_id=125)
- 長谷川修一・宮崎修二 2017.10 「聖書考古学の現在」『季刊考古学』141号 70-73頁。
- 長谷川 奏 2017.3 「エジプト西方デルタ・イドゥク湖南域の考古学調査(2016)—探査画像にみるヘレニズム集落の構造—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』124-129頁 日本西アジア考古学会。
- 長谷川 奏 2017.12 「エジプト西方デルタ コーム・アル=ディパーウ遺跡出土のヘレニズム土器—Eastern Sigillata A ware をめぐって—」『ヘレニズム〜イスラーム考古学研究』24号 41-47頁。
- 花坂 哲・川西宏幸・辻村純代 2017.3 「王朝衰退期の庶民層の動向—エジプト・アコリス遺跡調査2016—」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』118-123頁 日本西アジア考古学会。
- 馬場匡浩 2017.4 『古代エジプトを学ぶ—通史と10のテーマから—』六一書房。
- 馬場匡浩 2017.5 「回顧と展望(西アジア・北アフリカ:古代オリエント)」『史學雑誌』126編5号 276-280頁。
- Baba, M. 2017.12 End of the Line: Excavations at HK11C in 2017. *Nekhen News* 29: 22-23.
- 馬場匡浩・近藤二郎 2017.10 「エジプトにおける遺跡探査」『3D考古学の再挑戦—遺跡・遺構の非破壊調査研究—予稿集—』37-43頁 早稲田大学総合研究機構。
- Baba, M., W. V. Neer and B. De Cupere 2017.9 Industrial Food Production Activities during the Naqada II Period at HK11C, Hierakonpolis. In B. Midant-Reynes and Y. Tristant (eds.), *Egypt at Its Origin 5: Proceedings of the Fifth International Conference "Origin of the State. Predynastic and Early Dynastic Egypt"*, Cairo, 13th - 18th April 2014, 3-34. Leuven, Paris and Bristol, CT, Peeters.
- 早川裕弼 2017.11 「3次元計測手法を用いた遺跡と周辺環境の地理空間情報調査」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』9頁 日本西アジア考古学会。
- 原田 怜・山内和也 2017.3 「JICA大エジプト博物館保存修復センタープロジェクト」『西アジア考古学』18号 125-131頁。
- 藤井純夫 2017.11 「先史遊牧民の考古学 ジャフル盆地の遺跡調査」『季刊考古学』141号 45頁。
- Fujii, S. 2016 Custom of Temporary Entrance Sealing: Evidence for PPNB Pastoral Transhumance at Wadi Abu Tulayha, Southern Jordan. In M. Reindel, K. Bartl, F. Lüth and N. Benecke (eds.), *Palaeoenvironment and the Development of Early Settlements*, 123-133. Rahden, Verlag Marie Leidorf GmbH.
- Fujii, S. and T. Adachi 2017.3 Wadi al-Hajana 1: Additional Datasets on the Khiamian and PPNB Flint Assemblages in Mt. Bishri, Central Syria. *Al-Rafidan* 38: 33-38.
- 藤井純夫・足立拓朗・長屋慶憲 2017.3 「ヨルダン南部ジャフル盆地の遊牧化: ハラト・ジュハイラ遺跡群の第1次・二次発掘調査(2016年)」『平成28年度考古学が語る古代オリエント 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』132-135頁 日本西アジア考古学会。
- 藤井純夫・足立拓朗・長屋慶憲 2017.3 「アラビア半島の遊牧化: ワ

- ディ・シャルマ地区円塔墓遺跡群の分布・発掘調査 (2016年)』『平成28年度考古学が語る古代オリエン特 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』142-147頁 日本西アジア考古学会。
- Fujii, S., T. Adachi and K. Nagaya (forthcoming) Jabal Juhayra, 2015-2016: Excavations of the Layer 3 (Pre-Pottery Neolithic B) Settlement. *Annals of the Department of Antiquities of Jordan* 60.
- Fujii, S., T. Adachi and K. Nagaya (n.d.) Surveys and Excavations at Post-Neolithic Sites in the Wadi Sharma Area, Northwestern Arabia. *Atlat* 26.
- ベグマトフ, A. 2017.12 「カフィル・カラ遺跡出土封泥に見られる神々と人物の図像」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 203-212頁。
- ベグマトフ, A.・宇佐美智之・宇野隆夫・A.ベルディムロドフ・G.ボゴモロフ・寺村裕史・村上智見 2017.3 「カフィル・カラ遺跡のシタデルを覆う火災層—日本・ウズベク調査隊の発掘調査 (2016年) —」『平成28年度考古学が語る古代オリエン特 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』60-64頁 日本西アジア考古学会。
- 堀岡晴美 2017.3 「第58回大会発表要旨: Tell Fara 出土文書に見られる職名 *dilmun*」『オリエン特』59巻2号 232頁。
- 堀岡晴美 2017.12 「バビロニアのナブ神と同一視されたディルムのインザク神」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 67-78頁。
- 本郷一美・丹野研一 2017.11 「西アジアにおける動物と植物のドメスティケーション」『季刊考古学』141号 37-40頁。
- 本庄有紀 2017.12 「カッパドキア岩窟聖堂における孔雀図像の機能」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 15-31頁。
- 前田 修 2017.7 「石器から見る穀物栽培の発展過程」『日本西アジア考古学会第22回総会・大会要旨集』57-60頁 日本西アジア考古学会。
- 前田 修 2017.10 「交易ネットワークの形成—新石器時代における黒曜石・海産貝類の流通—」『季刊考古学』141号 41-44頁。
- Maeda, O. 2017.11 Experimental Implications for Flint Heat Treatment at Hasankeyf Höyük. In T. Pereira, X. Terradas and N. Bicho (eds), *The Exploitation of Raw Materials in Prehistory: Sourcing, Processing and Distribution*, 601-612. Newcastle upon Tyne, Cambridge Scholars Publishing.
- 牧野久美 2017.3 「ヘレニズム・ローマ時代のフターパレスティナからの出土例について—」『西アジア考古学』18号 89-98頁。
- 松本 健 2017.3 「ヨルダン、グレコ・ローマンの古代都市ウム・カイス/ガダラの研究—ウム・カイス遺跡西円形劇場の修復—」『平成28年度考古学が語る古代オリエン特 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』40-45頁 日本西アジア考古学会。
- 松本 健・西浦忠輝・小野 勇 2017.7 「ヨルダン、ウム・カイス遺跡西円形劇場の修復」『文化財保存修復学会第39回大会研究発表要旨集』304-305頁 文化財保存修復学会。
- 三宅 裕 2017.3 「西アジア先史時代における定住狩猟採集民社会」池谷信和 (編) 『狩猟採集民からみた地球環境史: 自然・隣人・文明との共生』58-73頁 東京大学出版会。
- 三宅 裕 2017.3 「西アジア先史時代における工芸技術—パイロテクノロジーの系譜—」『現代文明の基層としての古代西アジア文明 Newsletter』7号 13-18頁。
- 三宅 裕 2017.7 「西アジア新石器時代のモニュメントと社会」『日本西アジア考古学会第22回総会・大会要旨集』5-8頁 日本西アジア考古学会。
- 三宅 裕 2017.11 「揺らぐ新石器革命論—農耕・牧畜の起源と新石器時代の社会—」『季刊考古学』141号 33-36頁。
- Miyake, Y. 2017.3 The Earliest Pottery of Salat Camii Yanı. In A. Tsuneki, O. Nieuwenhuys and S. Campbell (eds.), *The Emergence of Pottery in West Asia*, 55-59. Oxford and Philadelphia, Oxbow Books.
- 三宅 裕・松本建速・小高敬寛・前田 修 2017.3 「西アジア先史時代における工芸技術: パイロテクノロジーの系譜」『西アジア文明学の創出2: 古代西アジア文明が現代に伝えること』39-43頁 筑波大学西アジア文明研究センター。
- 宮廻正明 2017.11 「クローン文化財技術の文化財保護への活用」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』5-8頁 日本西アジア考古学会。
- 村上夏希・桐野文良・岡野智彦 2017.3 「アル=フスタート由来とされる白磁彩画碗」『西アジア考古学』18号 117-123頁 日本西アジア考古学会。
- 村上夏希・二宮修治・桐野文良・長谷川 奏 2017.12 「エジプト出土初期イスラーム陶器の製陶技法—胎土調合法の検討から—」『ヘレニズム～イスラーム考古学研究』24号 49-58頁。
- 森島邦博 2017.11 「原子核乾板を用いた宇宙線イメージングによるエジプトのピラミッド調査」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』25-28頁 日本西アジア考古学会。
- 安岡義文 2017.3 「文字史料・考古学資料からみたギリシア・ローマ時代のエジプトにおける尺度体系の実態について」『オリエン特』59巻2号 182-199頁。
- 山内和也 2017.3 「加藤九祚先生を偲ぶ」『西アジア考古学』18号 165-166頁。
- 山内和也 2017.11 「アフガニスタン・パーミヤーン大仏の破壊—未来へのメッセージ—」『季刊考古学』141号 91-94頁。
- 山内和也・櫛原功一・望月秀和 2017.3 「中央アジア、シルクロード拠点都市の成立とその展開—キルギス共和国、アク・ベシム (スイヤブ) 遺跡の調査 (2016年) —」『平成28年度考古学が語る古代オリエン特 第24回西アジア発掘調査報告会報告集』66-71頁 日本西アジア考古学会。
- Yamauchi, K., B. Amanbaeva, M. Abe, S. Kume, H. Kansha and M. Yamafuji (eds.) 2017.3 *Protection and Research on Cultural Heritage in the Chuy Valley, the Kyrgyz Republic: Ak Beshim and Ken Bulun*. Institute of History and Cultural Heritage of the National Academy of Sciences, the Kyrgyz Republic, Bishkek, and National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo.
- 山田綾乃 2017.3 「第6王朝ペピ1世・2世ピラミッド複合体建設における労働者組織の変容」『西アジア考古学』18号 65-78頁。
- 山田重郎 2017.1 『ネブカドネザル2世—バビロンの再建者—』世界史リブレット人3 山川出版社。
- Yamada, S. 2017.4 Chapter 5: The Transition Period (17th to 15th Century BCE). In E. Frahm (ed.), *A Companion to Assyria*, 108-116. Malden, Blackwell.
- Yamada, K. and S. Yamada 2017.12 Shalmaneser V and His Era, Revisited. In A. Baruchi-Unna et al. (eds.), "Now It Happened in Those Days": *Studies in Biblical, Assyrian, and Other Ancient Near Eastern Historiography Presented to Mordechai Cogan on His 75th Birthday*, 387-442. Winona Lake, Eisenbrauns.
- 山花京子 2017.3 「古代エジプトファイアンス還元実験—白樺技法」『西アジア考古学』18号 79-88頁 日本西アジア考古学会。
- 山藤正敏 2017.1 「アク・ベシム遺跡ラバト地区の考古学調査 (2015年秋季)」『2016年度中央アジア遺跡調査報告会資料集』65-72頁 帝京大学シルクロード総合学術研究センター・帝京大学文化財研究所・公益財団法人山梨文化財研究所・キルギス共和国

- 国立科学アカデミー。
- 山藤正敏 2017.3「南レヴァント最初期都市社会の形成と専門的生産」『考古学から捉える社会変化—モノづくりと専門化—（早稲田大学西アジア考古学勉強会創設25周年記念シンポジウム予稿集）』11-16頁 早稲田大学総合人文科学研究センター。
- 山藤正敏 2017.3「探検！奈文研（168）危機に直面する文化遺産」読売新聞奈良版 2017年3月19日掲載（<https://www.nabunken.go.jp/nabunkenblog/2017/05/tanken168.html>）
- 山藤正敏 2017.10「南レヴァント最初期都市社会の形成と専門的生産」『Waseda Rilias Journal』5号 454-459頁。
- 山藤正敏 2017.11「レヴァントにおける金属器の導入とその背景」『第10回東アジア古代鉄文化研究センター国際学術シンポジウム文明と金属器—普及とその過程—予稿集』15-30頁 愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター。
- 山藤正敏 2017.11「シリアにおける文化遺産の保護—現状と課題—」西藤清秀・安倍雅史・間舎裕生（編）『世界遺産パルミラ 破壊の現場から シリア紛争と文化遺産』137-148頁 雄山閣。
- 山藤正敏 2017.12「アク・ベシム遺跡ラバト地区出土土器の年代学的検討」『2017年度シルクロード学研究会報告集』47-53頁 帝京大学シルクロード総合学術研究センター・帝京大学文化財研究所・公益財団法人山梨文化財研究所・キルギス共和国国立科学アカデミー。
- Yamafuji, M., M. Jokura, K. Yamauchi and B. Amanbaeva 2017.3 Archaeological Research on the Rabat at the Ak-Beshim Site: Preliminary Report of the Autumn 2015 Season. In the Department of Architecture and the Institute of Turkish Culture Studies, Mukogawa Women's University (ed.), *Archi-Cultural Interactions through the Silk Road: 4th International Conference Mukogawa Women's University, Nishinomiya, Japan, July 16-18, 2016, Selected Papers*, 33-40. Mukogawa, Mukogawa Women's University Press.
- 吉村作治・大石岳史 2017.11「クフ王の第2の太陽の舟と三次元デジタル計測～仮想復原に向けて～」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』1-4頁 日本西アジア考古学会。
- 吉村作治・河合 望・近藤二郎・高宮いづみ・柏木裕之・高橋寿光・米山由夏・石崎野々花 2017.3「第25次アブ・シール南丘陵遺跡調査概報」『エジプト学研究』23号 114-126頁。
- 吉村作治・矢澤 健・近藤二郎・柏木裕之・竹野内恵太・松永修平・山崎世理愛 2017.3「エジプト ダハシュール北遺跡調査報告—第23次発掘調査—」『エジプト学研究』23号 3-25頁。
- 渡部展也・西山伸一 2017.11「西アジアのテル型遺跡における調査支援パッケージの試案」『最新科学による西アジア文化遺産の調査と保護』33-37頁 日本西アジア考古学会。

